

# 15 バッタを観察しよう

## 用意するもの

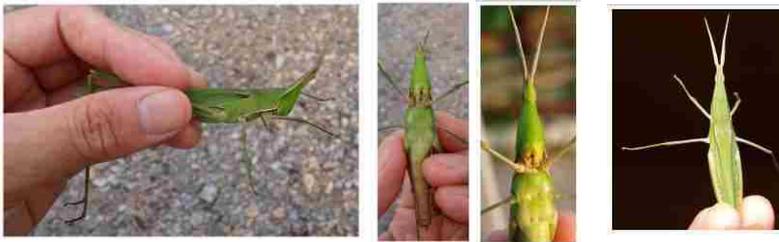
網、虫かご（昆虫の飼育ケース）、メモ用紙、鉛筆、虫めがね

## やりかた

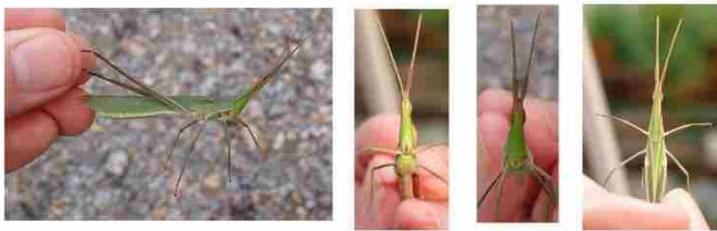
- 1 草むらに行って、バッタを採集し、虫かごに入れる。
- 2 虫かごを持ち帰り、それぞれのバッタについて観察する。
- 3 バッタの名前を図鑑で調べ、自分で調べたことを確認する。  
※1 名前がわからなくても気にしない。あとで、千葉県立中央博物館の研究員の方など専門家にお聞きしよう。  
※2 観察が終わったら採集した場所にバッタをかえそう。

## 参考（平成22年9月 江戸川河川敷にて採集）

### 1 ショウリョウバッタ



ショウリョウバッタの雌（めす）



ショウリョウバッタの雄（おす）

### 2 トノサマバッタ



トノサマバッタの雌（めす）



トノサマバッタの雄 (おす)

3 オンブバッタ



野外では雌の背中に雄がよくのっている。

4 コバネイナゴ



5 ハネナガイナゴ (コバネイナゴに似ているが、はねが長い。)



6 ツユムシ



## 7 コバネササキリ



## 8 クビキリギス



## 9 飼育ケースに入れたときの様子



## 参考文献)

- 1 田仲義弘・鈴木信夫 (2004) 野外観察ハンドブック 校庭の昆虫、全国農村教育協会
- 2 堀田満 (1983) 学生版日本昆虫図鑑、(株)北隆館
- 3 大谷剛・八木剛 (2005) プチ図鑑 兵庫県の身近な秋の鳴く虫、兵庫県人と自然の博物館